

まいつるパート II

令和4年度 No.10 校長室だより

通算No.10 (R4. 8.19)

霧島市立国分小学校長

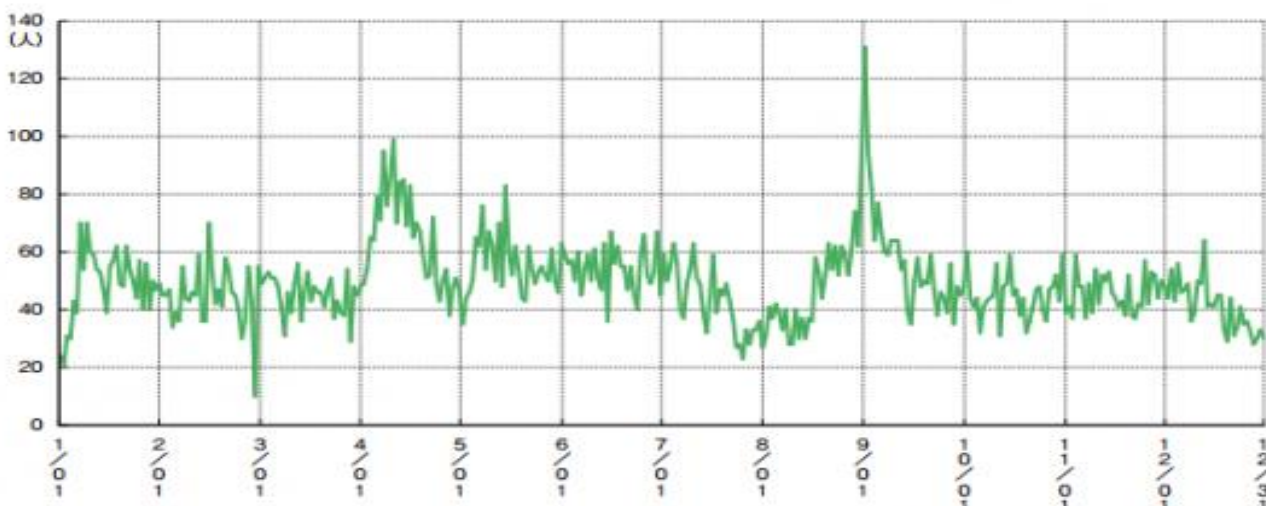
☆ 9月1日は元気に登校してほしい！ ☆

長い長いと思っていた夏休みも、あっという間に残り10日ほどとなりました。子どもの皆さんは、計画的に、そして楽しく夏休みを過ごせていますでしょうか？

さて、この時期に話題になるのが、「18歳以下の子どもたちの自殺者が最も多い日が夏休み明けの9月1日である」という内閣府が発表した「自殺対策白書」の中の文言です。

古いデータではありますが、平成27年8月に発表された「自殺対策白書」によると、1972～2013年の42年間で自殺した18歳以下の子どもは、合計1万8048人。365日別で見ると1日に平均約50人ですが、最も多い9月1日は131人で、平均の2.6倍と突出しています（下図参照）。翌日の9月2日も4番目に多い94人、前日の8月31日も5番目の92人となっています。白書では、夏休み明けのこの時期は「生活環境が大きく変わり、プレッシャーや精神的動揺が生じやすい」と分析しています。また、1学期にいじめや学級の中で孤立していた子が、2学期が始まるのを嫌がり自死に至るケースもあるようです。

第4-5図 18歳以下の日別自殺者数



資料：厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報の独自集計

このような悲しいことが起こらないよう、子どもの様子については注意深く見守るとともに、悩みなどをうまく聞き出したり、担任等学校職員にも相談したりしてほしいと思います。

宿題が終わっていないからと言って、叱り飛ばす先生はいないことを伝えてください。また、親から「まだ終わっていないのか！」などと叱られることも子どもにとってはかなりのプレッシャーになってしまいます。子どものために良かれと思って発言した結果が、最悪な状態になってしまえば本末転倒になってしまいます。日頃のコミュニケーションをとる中で、どのような言葉かけが最適なのかを見極めてほしいと思います。

9月1日に、児童全員がニコニコして登校してくるのを楽しみにしています！

☆ お知らせ・お願い ☆

- ・ 児童会が中心となって、**ペットボトルのキャップを収集**することになったようです。2学期から収集を開始することですので、今のうちから貯めておいてください。青少年赤十字活動の一環として実施します。
- ・ まだまだコロナ感染は下火になりません。今後も感染症対策を継続するとともに、適度な水分補給など熱中症予防にも気をつけてほしいと思います。
- ・ 2学期をスムーズにスタートさせるために、これからの10日間ほどで**生活リズム（特に早寝・早起き・朝ごはん）を整える**ようにしてください。

学校教育目標「胸を張って堂々と生きる」 青少年赤十字の目標「気づき・考え・実行する」